



東北・関東大震災で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。  
東京都学校薬剤師会は、東京都薬剤師会と協力し支援活動を行います。支援活動は、  
<http://www.toyaku.or.jp/oh/topic/index.html> をご覧ください。

## 学校薬剤師教本の発刊に当たって

東京都学校薬剤師会副会長 岡本 繁雄

学校教育法の改正（平成16年）により、薬学を履修する課程については6年とする（法第87条第2項）となり、薬学生は、薬局の実務研修を行うことになりました。

薬局の実務研修に学校薬剤師の職務について学ぶこととされています。

他府県においても、薬学生を対象にした学校環境衛生教育を実習しています。そのようなことから、東京都学校薬剤師会では、将来を担う薬学生に正しい知識を培っていただき、学校薬剤師になって、学校環境衛生をやってみようと思うように、本書（CD）を誠心誠意作成いたしました。

実際、薬学生を対象にした研修会で、講師を担当するのは、学校薬剤師です。学校薬剤師はその重責を負っています。

そこで本書（CD）は次のように第1章から第7章、参考資料（関係法令）まで分類し、また付録として講義し易いようにパワーポイント（333コマ）を付けています。

概要は以下の通りです。

第1章：わが国の教育制度（1. 学校保健安全法、2. 学校の仕組み）

第2章：学校保健（1. 学校保健の意義、2. 学校経営における学校保健の役割、3. 学校保健委員会、4. 学校保健安全計画、5. 学校保健会、6. 保健室）

第3章：学校薬剤師（1. 学校薬剤師の歴史、2. 学校薬剤師の法的根拠と身分、3. 学校薬剤師の報酬・給与、4. 学校薬剤師の公

務災害補償、5. 学校薬剤師の職務内容、6. 学校薬剤師執務記録、7. 帳簿書類の保存期間、8. 学校薬剤師と学校保健活動の連携）

第4章：学校教育と学校薬剤師（1. 保健学習と学校薬剤師、2. 学習指導要領と学校薬剤師、3. 学習指導要領と環境教育、4. 学習指導要領と医薬品の正しい使い方及び薬物乱用防止教育）

第5章：学校薬剤師と学校環境衛生（1. 教室等の環境（空気、採光照明、騒音、飲料水、ネズミ衛生害虫、水泳プール、日常点検、雑則））

第6章：学校給食（1. 学校給食の衛生管理、2. 検査方法・判定基準、3. 学校給食設備及び取扱い状況、4. 学校給食従事者の衛生管理状況及び検食、保存食の状況、5. 食材等の検収・保管）

第7章：学校薬剤師の職務（1. 学校薬剤師と毒物及び劇物、2. 薬物乱用防止教育）

「参考資料」：24 の関係法令（日本国憲法から薬物乱用に係る法律）

パワーポイントは枚数が多いので、学校薬剤師が講義する内容の必要箇所を取り入れ、各自でアレンジすることを考慮しています。

本書（CD）を活用し、学校薬剤師として薬学生に正しい教育を行って頂きますようお願い致します。

# 開催行事参加報告

## 学校環境衛生・薬事衛生研究協議会

井戸 久夫

12月2、3日、国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて関係4団体主催、16団体後援で開催された。曇天の翌日は、豪雨後に快晴という12月とは思えない天候の中での開催であった。開催趣旨は、学校環境衛生及び薬事衛生について研究協議を行い、もって健康教育の充実を図ることであった。

第一日目は、全体会がカルチャー棟大ホールでほぼ満員の参加者を集め開会式、講義Ⅰ、講義Ⅱ及び特別講演が行われた。

(1) 文科省北垣邦彦調査官による講義Ⅰ「学校環境衛生活動の充実について」においては、「学校環境衛生管理マニュアル」の改訂点の解説。(2) 神戸大学大学院川畑徹朗教授による講義Ⅱ「ライフスキル形成を基礎とする喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育」においては、ライフスキル形成を基礎とする教育の重要性。(3) 岐阜保健短期大学永井博弐学長による特別講演「アレルギーの基礎」においては、アレルギーを知りアレルギーの予防法と治療薬。

第二日目は、センター棟に会場を移し「学校環境衛生活動部会」、「医薬品に関する教育部会」、「喫煙、飲酒及び薬物乱用防止教育部会」、「学校保健委員会部会」の部会別分科会（研究協議）が4か所に分かれて開催された。各部会共活発な質問や意見交換が行われた。

## 平成22年度薬物専門講師研修会

朝木 多貴子

平成23年1月20日（木）都庁第一本庁舎5階大会議場にて東京都福祉保健局健康安全部薬務課麻薬対策係主催 薬物専門講師研修会が開催された。薬務課長 古屋正裕氏の挨拶に続き、主事鎌田智之氏が最近の薬物乱用状況について新聞記事から抜粋し、芸能界関連、未成年関連、密輸関連、けし大麻関連について話された。次に、警視庁少年育成課少年相談係長岡部享一氏が最近のインターネット利用に関する問題行動の現状等について、子供が、犯罪やトラブルに巻き込まれないよう、フィルタリングサービスの利用、家族で「我が家のルールづくり」が望まれるとのことであった。休憩の後、麻薬問題の現状等について、厚生労働省関東信越厚生局麻薬取締部捜査企画情報課長 松本達朗氏が薬物のファッション化、他の犯罪の引き金になること、若年層が増加している事などが問題であり、薬物乱用防止戦略を強化し、これ以上乱用させないことが必要であると話された。最後に、薬物専門講師証明制度について、薬務課主事 久保田有沙氏が説明された。

- ・実際に講師として活動実績がある方を薬物専門講師と位置付け「薬物専門講師証明書」を交付し、3年ごとに更新する。
- ・3年以内に3回以上の講師活動と、3年以内に1回以上の薬物専門講師研修受講し申請する。

## 各支部の活動状況

### 板橋支部

杉本 カヅ

板橋区学校薬剤師会の活動について紹介いたします。年初に以下のような年間計画表を作り、教育委員会と各学校に提出します。

- 4月中旬・・・飲料水水質検査
- 5月～7月・・・教室の空気環境検査  
(空気・照度・等価騒音)
- 6月～9月・・・プール水水質検査  
(各月計4回・ろ過機出口付近1回)
- 8月・・・室内化学物質検査(5箇所)
- 9月中旬・・・給食室の熱風保管庫及び細菌検査
- 10月～11月・・・給食室の空気環境検査

(空気・照度・等価騒音)

1月～2月・・・教室の空気環境検査(同上)

板橋区には小学校53校、中学校23校、区立幼稚園が2園あります。

空気環境検査の機器は4組用意し、1組は予備としています。学校薬剤師の連携は地区毎に3地区・8班に分けて班長を決め、機器の使用日程等は班長の差配のもとに、3組の機器を回して検査を行うので期間は長くしてあります。プール水水質検査は実施日と予備日を決めて諸事情に対応しています。検査は理事が行い、総トリハロメタン・室内化学物質は外注です。検査結果をまとめた上、報告書として教育委員会に提出します。学校薬剤

師の不足が直面している悩みです。

## 日本橋支部

川名 信一

日本橋地区には現在、中央区立小学校5校（併設幼稚園3園）、中学校1校がある。それぞれに学校薬剤師を1人1校で配置している。その昔、児童生徒の減少により区立小、中学校の統廃合があった。昭和37年当時の日本橋中学校、有馬中学校、浜町中学校が統合、日本橋中学校になった。昭和49年日本橋中学校、久松中学校、紅葉川中学校が統合して第4中学校になった。昭和58年名称変更で現在の日本橋中学校に改称した。区立小学校に於いて平成2年東華小学校、十思小学校が統合、日本橋小学校になり本年21年を迎

えた。これで現在の組織で運営している。平成24年に創立140周年を迎える小学校が3校ある。幼稚園では併設5園だが、2園は休園して3園である。日本橋学校薬剤師会では、中央区教育委員会へ前年度1月～2月に定期環境衛生検査計画を提出、それに基づいて6名の学校薬剤師が計画表に従い担当を決めて計画、集計、結果書作成をして、学校薬剤師、中央区教育委員会、担当校へ報告、改善指導をしている。これらに積み重ねで中央区から検査機器、器具予算を算定してくれます。学校薬剤師は児童、生徒、教職員が快適で、しやすい環境であるよう定期検査、臨時検査を通じて学校薬剤師は、学校、区、学校医、学校歯科医とのパイプ役をはたして行かなければならない。

## 代表者会報告

井上 優美子

平成23年3月24日13:30から、議長猪俣則幸先生（牛込）、副議長野本幸治先生（渋谷）のもと代表者会議が開催されました。

### 報告事項

- 第1号 平成22年度会務並びに事業中間報告
- 第2号 平成22年度決算中間報告
- 議案
- 第1号 平成23年度事業計画案
- 第2号 会費賦課額の件
- 第3号 平成23年度歳入歳出予算案
- 第4号 役員補充に関する件
- 第5号 会則改訂に関する件
- 第6号 解散及び一般社団法人移行への件

すべての、案件が了承されました。

副会長に石川哲也（江東区）が推挙されました。

今回の代表者会議の、重要議案は、一般社団法人東京都学校薬剤師会への移行の件でした。

役員会においては、一昨年以來、一般社団法人への移行を検討してきました。また、東京都薬剤師会とも話し合いを持ち、以下のような理由から、一般社団法人化を目指すことといたしました。

大前提として、「会員数1,500人を超え、予算規模が3千万円を超える団体は、公的にも認知され

るべきである。」との認識を持っています。

法人化のメリットは

- (1) 法に定められた法人運営を行う必要があるため、組織の基盤が確固たるものとなり、社会的信用も得られる
- (2) 税の優遇を受けることができる。
- (3) 法人名義で銀行口座を開設したり不動産登記をすることができる
- (4) 契約を法人名義で締結できるなどです。

おおむね法人化への反対意見は、ありませんでしたが、時期や、会員への徹底などの観点から、意見がありました。結果、3分の2以上の賛成多数で決議されました。今後、定款が、公証人によって、認められれば、登記する手はずになっています。

会報とともに定款案をお送りいたします。新しい組織運営についてご理解ください。定款案は、公証人や司法書士によって、若干訂正される可能性もあることを御理解下さい。

なお、各支部及び会員との関係は、これまでと全く変わりはありません。

### 学校薬剤師教本発行

「学校薬剤師実務実習のための手引書」  
を発行しました。

131ページ、パワーポイント付（333枚）

定価3,150（会員価格1,575円）

申し込みはFAX03-3518-4708

### 臨時環境衛生検査の実施について

各学校におかれましては、水質検査（遊離残留塩素検査など）及び施設・設備の点検など震災後の臨時環境衛生検査をお願いいたします。

## 賛助会員のページ

株式会社カズサは、第2類医薬品『バイゲンラックス』と『プール用バイゲンラックス』を中心に殺菌・消毒剤を製造販売致しております。

感染症予防法（健医感51号通達）の消毒薬として感染症対策・O-157・ノロウイルス対策・インフルエンザ対策・コレラ赤痢等伝染病対策に使用頂いております。

また、食品衛生法の食品添加物・殺菌料として、『6%バイゲンラックス』等を製造販売を致しております。食中毒菌の殺菌剤として学校給食、食品工場、レストラン等の調理器具類、ダスター等の殺菌・漂白に、生野菜の殺菌等に使用頂いております。

東京都学校薬剤師会の賛助会員と致して学校のプール水の消毒・殺菌剤として第2類医薬品『プール用バイゲンラックス』及び遊離残留塩素濃度

& pH測定管理に『エンパテスターS』を多くの先生方にご使用を頂いているところです。

追加試薬として、遊離残留塩素用『DPD試薬S』・pH測定用『BTB指示薬』をご用命頂いております。

学校プール水・学校給食・飲用水・院内感染・レジオネラ対策等の衛生管理にかかわる商品をラインナップし、社会に貢献する会社を目指し更なる努力を致しております。

東京都学校薬剤師会の先生方には大変お引立てを賜り厚く御礼申し上げます。

また、一層の努力を致しお役に立てるよう努めて参ります。

株式会社カズサ担当) 岩崎・須藤  
電話) 03-3863-5855  
FAX) 03-3863-5856

## 会員へのご案内

井上 優美子

### 第2回学校環境衛生研究協議会のご案内

8月21日(日) 第2回学校環境衛生研究協議会が東京都学校薬剤師会の主催で開催されます。

交通の便のよい慶応大学薬学部をお借りし、学校環境衛生に関する今日的话题の特別講演や、研

究発表など、大変勉強になる1日になると自負しております。

一人でも多くの会員の先生方のご参加をお待ちいたしております。

### 平成23年度予定

|                  |                  |       |
|------------------|------------------|-------|
| 5月19日(木)         | ビル管、都立校学校薬剤師講習会  |       |
| 5月27日(金)         | 東京都学校薬剤師会総会      |       |
| 7月14日(木)         | 東京都学校保健会研修会      |       |
| 7月28日(木)         | 健康づくりフォーラム       |       |
| 8月5日(金)          | アルコール健康教育研修会     | (横浜市) |
| 8月6日(土)          | 薬物乱用防止教育研修会      | (横浜市) |
| 8月18日(木)         | 関東甲信越静研究協議会      | (静岡市) |
| 10月9日(日)、10日(月)  | 日本薬剤師会学術大会       | (仙台)  |
| 10月27日(木)、28日(金) | 全国学校保健研究大会       | (静岡市) |
| 11月24日(木)、25日(金) | 学校環境衛生・薬事衛生研究協議会 | (長崎市) |
| 平成24年1月14日(土)    | 東京都学校薬剤師会新年賀詞交換会 |       |

### 東京都学校薬剤師会事務局

〒101-0054 千代田区神田錦町2-5 第一大隆ビル302  
東京都学校薬剤師会へのご意見・お問合せはFAXでお願いします  
FAX: 03(3518)4708 TEL: 03(3518)4707